

●パソコンなどから  
http://www.nttdocomo.  
co.jp/→お知らせ→迷惑  
メールでお困りの方へ→  
受信/拒否設定

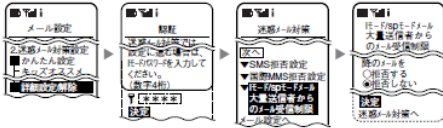
## iモード/spモードメール大量送信者からのメール受信制限

1日に1台の携帯電話から送信されるiモードメール、またはspモードメールの500通目以降のメールを拒否します。

※送信側がmove2端末の場合は、iモードメール、iモードメール送信者それぞれ500通、送信側がFOMA端末の場合は、iモードメール、iモードメール送信者それぞれ500通となります(iモードメールにはチャットメールによる送信も含まれます)。  
※送信者のiモード、spモードの両方の契約者の場合、iモードメールとspモードメールとにそれぞれ分けて計算され、それぞれ500通目以降に送信されたメールの受信が拒否されます。

### iモード/spモードメール大量送信者からのメール受信制限 設定方法

※初期設定では「拒否する」に設定されていますので、大量送信者からのメールを拒否したい場合は設定の必要はありません。



- 1 「メール設定 (注13)」の「迷惑メール対策設定・詳細設定/解除」に進み、「モードパスワード (注14)」を入力します。  
●受信を希望される場合のみ設定変更が必要となります。
- 2 「iモード/spモードメール大量送信者からのメール受信制限」に進み、項目を選択します。「決定」を押して、確認画面が表示されたら設定完了です。

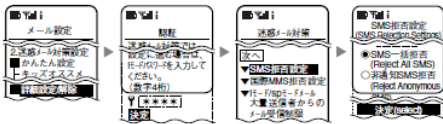
## SMS (注16) 拒否設定

受信するショートメッセージサービス (SMS) を制限することができます。「SMS一括拒否」「非通知SMS拒否」「国際SMS拒否」「非通知SMS及び国際SMS拒否」の4つの中から選択いただけます。

※ドコモからのシステム送信によるSMS (mooperaメールの警報通知、留守電電話の警報通知機能等) は、拒否対象外です。

### 設定方法

※初期設定では「設定解除」になっていますので、すべてのSMSを受信します。



- 1 「メール設定 (注13)」の「迷惑メール対策設定・詳細設定/解除」に進み、「モードパスワード (注14)」を入力します。  
●SMS拒否設定している方向けの携帯電話以外からSMSを受信した場合、SMSは必ずその端末で通知されます。  
●FOMA端末から受信するSMSには、必ず発信者番号が通知されます。●拒否設定をしたFOMA端末からのSMSは拒否できません。
- 2 「SMS拒否設定」に進み項目を選択します。「決定 (select)」を押して、設定完了画面が表示されたら設定完了です。

### 迷惑メール対策設定の優先順位

複数の設定を組み合わせるご利用の場合、以下の優先順位にて設定が有効となります。

優先度	設定項目
高	アドレス拒否設定
	宛先拒否設定
	ドメインアドレス拒否設定
	ドメイン拒否設定
	宛先拒否設定/存在するドメインのみ拒否設定
	URL付きメール拒否設定
	携帯・PHSはドメインに含むメールの拒否設定
低	携帯・PHSはドメインに含むメールの拒否設定

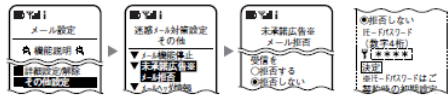
## 2. 迷惑メール対策のその他の設定

### 未承諾広告※メール拒否

メール本文の最前部に「未承諾広告※」と記載されているメールを受信/拒否します。

### 未承諾広告※メール拒否 設定方法

※初期設定では「拒否する」に設定されていますので、未承諾広告※メールを拒否したい場合は設定の必要はありません。



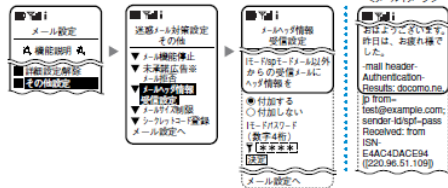
- 1 「メール設定 (注16)」の「その他設定」から「未承諾広告※メール拒否」を選択します。  
●受信を希望される場合のみ設定変更が必要となります。
- 2 項目を選択し、iモードパスワード (注17) を入力します。確認画面が表示されたら設定完了です。

### メールヘッダ情報受信設定

iモード/spモードメール以外からの受信メールにヘッダ情報 (注18) を付加することができます。

### メールヘッダ情報受信 設定方法

※初期設定では「付加しない」に設定されていますので、付加しない場合は設定の必要はありません。



- 1 「メール設定 (注16)」の「その他設定」から「メールヘッダ情報受信設定」を選択します。
- 2 項目を選択し、iモードパスワード (注17) を入力します。「決定」を選択したら設定完了です。

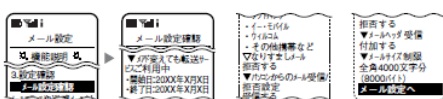
- ◎ 設定前に受信したメールのヘッダ情報を見ることはできません。
- ◎ メールヘッダ情報は事前にお客さま自身で設定されたメールサイズ (注19) の範囲内で取得できます。
- ◎ 受信したメールによっては正しく表示できない場合があります。
- ◎ メールヘッダ情報の受信には、パケット通信料 (注20) ががかかります。

(注18) ヘッダ情報:  
ヘッダ情報とは、インターネット経由で送信されたiモードメールに付加されているメール送信に必要な情報です。ヘッダ情報には、「宛先」、「送信元」、「表題」の外に、メールの送信経路情報等が含まれます。ヘッダ情報で、送信ドメイン認証 (Sender ID/SPF) の結果を確認することができます (iモード/spモードから送信されたメールを除きます)。  
※送信ドメイン認証 (Sender ID/SPF) とは、送信元のIPアドレスが送信元メールアドレスとしてネットワーク上に登録されているもの (SPFレコード) と合致することを確認する技術です。

## メール設定確認

「メール設定 (注21)」画面の「メール設定確認」でメールアドレスの確認や、現在設定されているメール拒否等の設定状況を確認することができます。

### メール設定確認方法



### ■ メール受信を制限するにあたっての注意事項

- 迷惑メール対策によってメールが拒否された場合、送信側には宛先不明のエラーが返ります。
- 設定によってはメール送信に失敗した場合、エラーメッセージを受信しない場合があります。
- 設定が完了すると、拒否を設定したメールが届かなくなります。
- 設定前にiモードセンターに保管されたメールは、設定後も受信されます。

## シークレットコード登録

シークレットコード登録を行うと、「電話番号@docomo.ne.jp」のメールアドレス利用時に、あらかじめ登録されたシークレットコードがついたメール以外のメールは受信されず、送信側には宛先不明のエラーメッセージが返信されます。これにより不要なメールの受信を避けることができます。

### シークレットコード 登録方法

「メール設定 (注21)」から「その他設定」に進み、「シークレットコード登録」を選択します。シークレットコードを入力後、続けてiモードパスワード (注22) を入力します。シークレットコードが登録 (注23) され新しいメールアドレスが表示されます。

●シークレットコードは数字4桁で設定ください。  
●入力モードは数字に限定されています。  
●シークレットコードに「0000」は、設定できません。

- ◎ メール機能を停止されている場合はご利用になれません。
- ◎ 電話番号以外のメールアドレスの場合はシークレットコード登録はご利用になれませんので「電話番号@docomo.ne.jp」への変更を行ってください。
- ◎ メール送信時にはシークレットコード部分は隠されるため、受信側はそのまま送信メールを差出人に送ることができます。
- ◎ 登録が完了すると、今までのメールアドレスではメールが届かなくなり送信側には宛先不明のエラーメッセージが返信されます。
- ◎ iモード以外のアドレスにメール送信を行った場合に宛先不明などのエラーメッセージを受信できないことがあります。

●シークレットコード登録時にiモードセンターに保管されたメールは、シークレットコード登録後も受信可能です。●シークレットコードの登録は、お持ちのiモード端末からのみとなります。●メールによる情報配信サービスやiモードからのメール転送サービスを利用されている場合は、変更後のメールアドレスを各サービスにて再登録する必要があります。●詳しくはお持ちのiモード端末に添付の取扱説明書をご覧ください。

■「[Menu]」→「お電話ガイド」→「各種設定 (検索・変更・利用)」→「メール設定」の順で利用した場合、メール設定にかかるパケット通信料は無料です。

(注23) 登録:

シークレットコード登録を取り消す場合は、「電話番号@アドレス」設定を行ってください。

※スマートフォンをご利用のお客様は、「迷惑メールフィルター設定方法 <<スマートフォン・SPモード版>>」をご覧ください。



迷惑メールフィルター設定方法 <<iモード・FOMA版>> 2011年5月作成引用

お問い合わせ<<ドコモインフォメーションセンター>> (パ°レターによる受付時間は9:00 ~ 20:00)

ドコモの携帯電話からの場合

(局番なし) 151 (無料) >> (0) を押す >> パ°レターへ繋がります。

一般電話などからの場合

(携帯電話・PHSからも利用可) 0120-800-000 >> (0) を押す >> パ°レターへ繋がります。